

た。当時は下仁田町から給料総額の1000分の3で約200万円程の負担金が共済会に對してあったが、平成20年度にはなくなつた。この削減と同時に、共済会から町に對する駐車場負担金もなくなっている。

問 税金で職員駐車場の費用を出すのはどうかという話も聞くので、検討されたい。

問 防炎用倉庫の状況はどうか。

答 旧馬山小学校跡地に中型トラックのアルミボディコンテナ2台設置。備蓄は飲料水1800ℓのみで少ない状況であるため、今年の冬に備え、非常用飲料水と非常用食料を9月補正に計上した。

問 下仁田駅構内看板広告代と観光宣伝新聞広告料について。

答 下仁田駅構内に設置してある町の観光看板の年間広告料支払いと新聞等に6回広告掲載を行った。

問 もつと積極的なPRをしたほうが良いのではないか。

答 9月補正予算で増額したもので対応したい。

問 家族介護慰労金の金額は8万円円で変わっていないか。

答 支給要件はどのようなものか。

答 要介護4以上の方で施設入所、入院、ショートステイ等の利用期間が100日を超えない方を介護している家族へ支給している。

問 家族の方の苦勞を考えると、金額を上げることも検討されたい。

問 介護保険制度が平成28年度から変わっていくようだが、サービス等はどのように考えているのか。

答 検討委員会を作つて、現在サービスを受けている方に不利益にならないようなサービス体制づくりを検討している。

問 要支援の人が現在受

けている、ホームヘルプサービス等を社協等とよく話し合い受けられるように考えて欲しい。

答 「元氣クラブ」運営委託料について。

問 要介護状態にならないように、その手前の状態の人を集めて、5会場まで介護予防教室を行っている。期間は3ヶ月で12回開催し、延べ788人の方が参加している。町の社会福祉協議会への事業委託料である。

問 除染対策事業費委託金について内訳は。

答 町内15地区157地点を年2回、空間線量測定業者への委託料として167万円余。残りの248万円余は週1回、除去土壌等仮置き場内4ヶ所の空間線量測定と月1回の地下水等採水業務の業者への委託料である。

問 結果公表はどのようにしているか。

答 空間線量については、職員が毎回確認し

採水した地下水等の放射能検査を行い、翌日には下吉崎の集会所前の掲示板にて周知及び町ホームページへも掲載している。

スズメバチ駆除費委託料と助成金の支出の違いについて。

答 助成金は町のハチ駆除費助成要綱に従い、申請により専門業者がスズメバチの巣を駆除した経費の1/2、1万円を限度に補助したものの。委託料は、空き家等で所有者が高齢で遠方に在住し、付近が通学路になつているなどのやむを得ない場合に町で専門業者を依頼したもの。

問 インフルエンザワクチン接種病院委託料について。

答 原則(特例有)として65歳以上の町民2227人分の接種費用になる。接種費用3800円のうち町からの助成が1人当たり2800円となり、町民の自己負担は1000円。

生活保護者については全額町負担となつている。

問 65歳以上の対象者は何人で、何割の方が接種しているのか。

答 3682人で、約6割になる。

問 これからインフルエンザの流行する時期となるので、重症化予防のためにも接種について周知されたい。

答 今年度については、10月の広報で案内をする予定。また、各医療機関には管内で統一されたポスターの掲示で案内している。

問 特定保健指導(メタボリックシンドロームの予防・解消に重点をおいた生活習慣病予防)の対象者は何人か。保健指導を受ければ効果が出るのか。

答 26年度は、対象者126名中、利用者20名。個別通知の後、申し込みのない方へ電話勧誘をしている。自身立てた目標を達成するために、3ヶ月支援を続ける。行動計画を実行できれば効果が出る。



元氣クラブ
(歯科衛生士さんとお顔のマッサージ)